

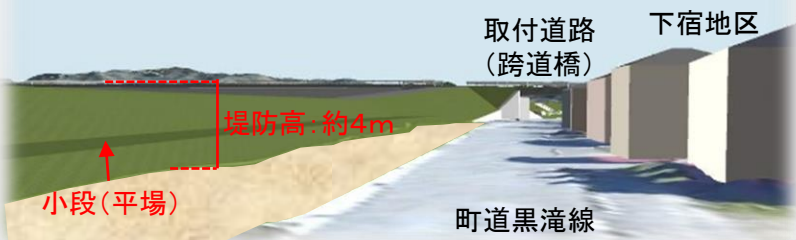
堤防の整備イメージをお知らせします



新たに整備される堤防の高さは、現在の地表面から高いところで**4m程度**になります。堤防の高さは、計画高水位(H.W.L)に余裕高(最上川の場合は1.5m)を加えた高さに決められており、新しい堤防も、**現在の特殊堤の壁(パラペット)の上端と同じ高さ**になります。堤防の形状は、対岸の大石田堤防(土堤区間)と同様に小段(堤防法面中段の平地)を設けた形となります。



町道黒滝線からの視点イメージ (Viewpoint imagery from Town Road Kurotaki Line)

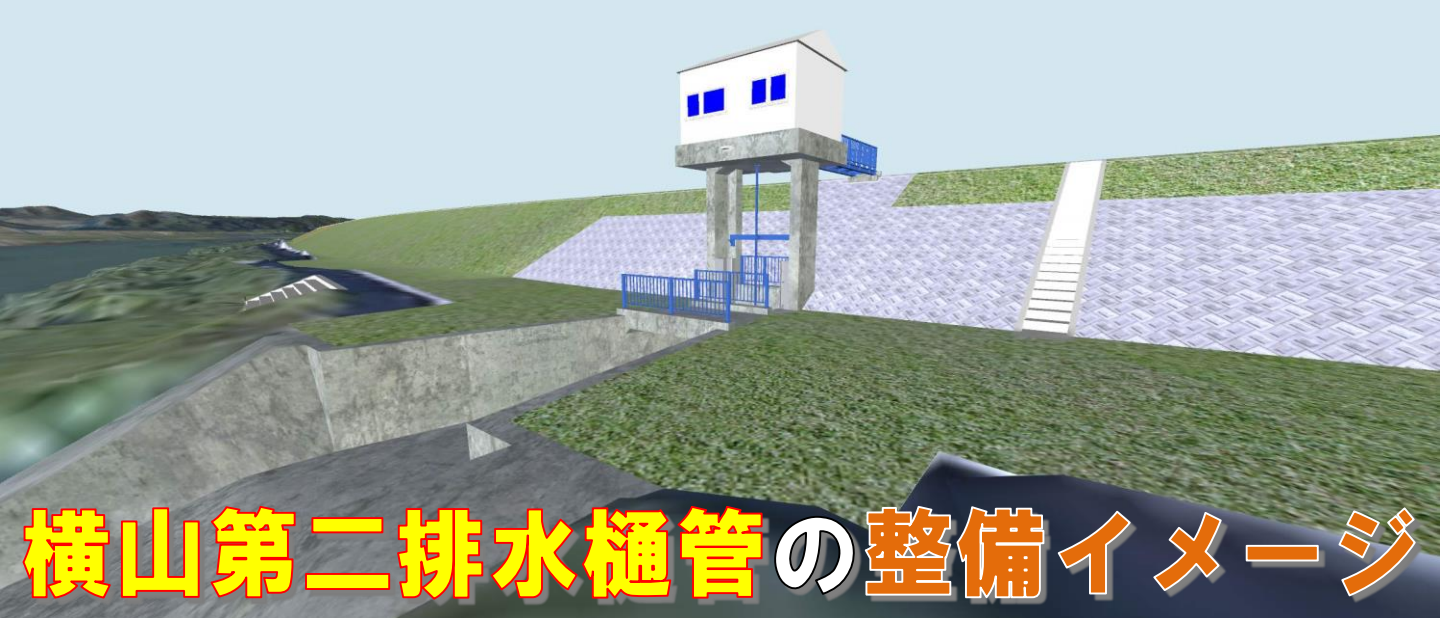


堤防天端の**管理用通路幅は約7m**で整備します。特殊堤の管理用通路幅が4mなので、現在より、ゆとりのある広い河川空間となります。堤防天端は、最も利用されている河川空間であり、整備後も**散策路として、歩行者の利用が可能**です。また、新たに整備される大石田大橋の取付道路と管理用通路は平面で取り付きますが、**歩行者利用のイメージ(対岸特殊堤を望む)**、**一般車両の通行はできませんので、車止めを設置**します。

歩行者利用のイメージ(対岸特殊堤を望む) (Imagery for pedestrian use (looking across at the special levee))



堤防天端からの視点イメージ (Viewpoint imagery from the levee crest)



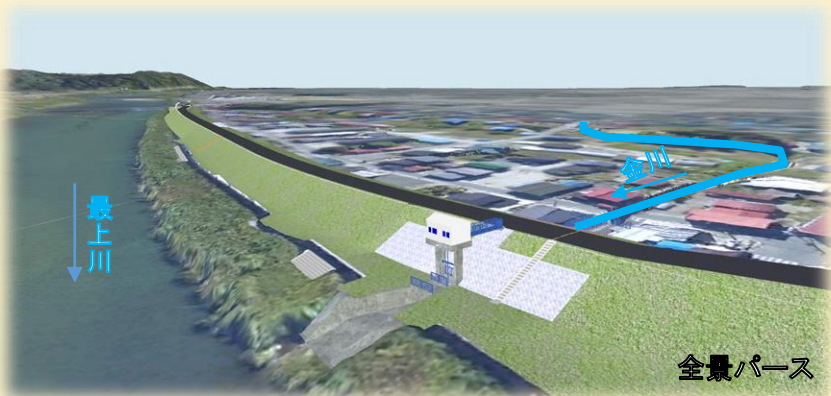
横山第二排水樋管の整備イメージ

横山第二排水樋管は、堤防整備に伴い、**現在と同じ位置に改めて整備**します。現位置での改築工事となるため、新しい樋管の**工事期間中、金川は一時的に仮設水路で上流側へ切り回**します。金川については冬期間、横山地区消流雪用水の流末として利用されていることから、切り回し期間中の流雪溝利用に、支障がでないよう配慮した仮設水路を計画しています。

現在の横山第二排水樋管は、操作室の上屋がありませんが、**改築後の樋管には上屋を整備**します。上屋については、景観に配慮した色を検討しています。

また、樋管の改築にあわせて、洪水時の内水排除のためのポンプ車の配置場所や排水ピットの整備について検討しています。

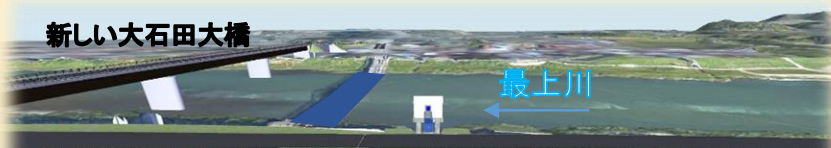
排水ピットのイメージ(大浦排水ピット)



全景パース



※上屋の色は検討中のためイメージです。



ポンプ車の配置場所や排水ピットの整備を検討



住宅地側からの視点イメージ

次号 (R7.1月発行予定) は、現在の事業進捗状況と今後のスケジュールについてお知らせします。

【もがみがわ中流・上流 緊急治水対策プロジェクトのお問い合わせ先】

治水対策に関する疑問や意見についてお気軽にお問い合わせください。

移転に伴う不安や問題についても、遠慮なくご相談ください。



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

事業計画に関すること/難波 (TEL)0233-22-0254
用地に関すること /三部 (TEL)0233-22-0253



ホームページもご覧下さい
<https://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou>



大石田町 建設課
治水・定住対策グループ/松田
(TEL)0237-35-2111



<https://www.town.oishida.yamagata.jp>

